

施策評価シート(平成22年度の振り返り、総括)

作成日 平成 23 年 6 月 22 日

施策	33	生涯学習の推進	主管課	名称	教育課	関係課	
				課長	青木 寿		

施策の目的	対象 (誰、何を対象にしているのか)	対象指標名	把握方法や定義など		単位	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度実績	23年度見込み
		①町民	①人口(外国人を含む)	住民基本台帳による 毎年度3月31日現在数値		人	23,305	22,924	22,591	22,194
	②成人の町民	②成人の人口	住民基本台帳による 毎年度3月31日現在数値 外国人を含まない		人	19,161	18,981	18,805	18,547	
施策の目的	意図 (対象をどういう状態にするのか)	成果指標名 (意図の達成度を表す指標)	設定の考え方	把握方法や定義など	単位	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度実績	23年度目標
	①「生きがい」として生涯学習をする。 ②テーマ(目的)をもって生涯学習をする。	①日頃から学習活動を行っている町民の割合	生涯学習の推進を図り、町民が心豊かな文化人となることが求められている。	町民アンケートによる	%		35.0	34.1	-	
		②公民館施設の利用者数	増加することで生涯学習の推進に結びつく と考える。	主管課で実数を把握 公民館とは、中央・水上・新治の3施設	人	17,629	18,510	18,900	19,082	
		③カルチャーセンターの利用者数	増加することで生涯学習の推進に結びつく と考える。	主管課で実数を把握	人	24,087	29,146	27,004	23,112	
		④文化協会員の人口に占める割合率	増加することで生涯学習の推進に結びつく と考える。	主管課で実数を把握	%			6.1	6.0	
⑤図書の貸し出し者数		増加することで生涯学習の推進に結びつく と考える。	主管課で実数を把握 中央・カルチャー・水上・新治の4施設	人	6,559	6,800	6,709	5,963		

住民と行政との役割分担	1. 住民の役割 (住民が自助でやるべきこと、地域やコミュニティが共助でやるべきこと、行政と協働でやるべきこと)	2. 行政の役割 (町がやるべきこと、都道府県がやるべきこと、国がやるべきこと)
	①自主的に生涯学習をする姿勢を持ち、啓発活動をしてもらう。 ②自らが学び、自らが指導者を目指し、後継者育成を行いその分野の発展に寄与してもらう。 ③文化活動団体の活動に積極的に参加してもらう。	1) 町がやるべきこと ①町民が適時に学習できるように生涯学習に係る情報の提供を行う。 ②文化活動のPR活動(町のイベント・他団体が実施するイベント等への後援) ③文化活動団体への人的・金銭的支援 ④学習活動の場と学習機会の提供 ⑤環境の整備(施設・蔵書など)

平成22年度の評価結果	1. 施策の成果水準とその背景・要因		
	1) 現状の成果水準と時系列比較（現状の水準は？以前からみて成果は向上したのか、低下したのか、その要因は？）	2) 他団体との比較（近隣市町、県・国の平均と比べて成果水準は高いのか低いのか、その背景・要因は？）	3) 住民の期待水準との比較（住民の期待よりも高い水準なのか同程度なのか、低いのか、その他の特徴は？）
	<p>①日頃から生涯学習を「している」「どちらかといえばしている」の数値を合わせて35%という数値は、十分なものとは言えず、町民一人ひとりが自ら生涯学習に取り組もうとする意識を高める必要がある。学習活動を行っている者の高齢化によりこの学習活動割合数値を維持していくことも容易ではない状況。</p> <p>②公民館の利用者数が増加しているが、行政が主催する会議や講演会としての利用者数が増加しており、文化活動を行うための町民の利用者数はほぼ横ばいであると思われる。中央公民館の利用率は高い状態にあるが、新治公民館の利用頻度は低い。</p> <p>③カルチャーセンターの利用者数が約4,000人減少しているが、施設の稼働率(74.2%)は変わらず高い水準を維持している。これは、1つ1つのイベント参加者が減少しているためと考えられる。また、現在は施設の貸し出しを行っているが、町が主催する自主イベント(講演会など)は行っていない。稼働率が高いのは、利用料金が低価で利用しやすいためと考えられる。各会場での稼働率は、和室12.4%、大会議室64.6%、小会議室49.5%、ホール58.4%、展示コーナー14.1%である。</p> <p>④図書貸し出し者数は平成22年度に大幅に減少している。利用者数は4施設の全てで減少している状況。利用形態として、子ども連れの利用者が多く、少子化が原因の一つと考えられる。また、蔵書数が少なく新刊本も増やすことができず敬遠されている状況もある。</p>	<p>①旧町村によって温度差はあったが、合併後、活動の進んでいた地域から影響を受けて、町全体として取組はよい方向に向かっている。</p> <p>②沼田文化会館に比べ、適切な規模で使いやすい状況にあり、町外者の利用者も多い。また、使用料も低く設定している。</p> <p>③図書館のない自治体は、県内35市町村の内みなかみ町を含め14市町村である。</p> <p>④文化協会の活動は、近隣市町村と比べても自主的に企画立案しており、活動内容の充実(研修会、講習会、後継者育成等)が図られている。</p>	<p>①住民の期待水準は高く、現状の状況が水準に見合っていないと感じている住民は多い。文化活動をしていない一般町民が手軽に学びたいという声があり、公民館講座(中国語などの語学講座等)の再開を希望する声がある。</p> <p>②各団体の講習会等開催チラシ配布などの依頼や後援等の支援要望が多く、なるべく対応している。文化祭の会場設営では、各団体から手伝いを出していただいて設営運営している。など、住民の意識は高くなっている。</p> <p>③カルチャーセンターの施設(マイクや照明など)が要求を満たしていないとの声もある。</p> <p>④図書室に置かれている本を検索することができない、新しい本を置いていないなどの声がある。</p> <p>⑤文化祭を開催するなど、文化活動の発表の場が設けられており、住民の期待に答えている。文化協会と行政との役割分担が確立してきている。</p> <p>⑥おとこの料理教室など、他の課で実施する事業が公民館講座を兼ねている場合もあるので、公民館講座の開設の要求の声は減少している。</p>
2. 施策の成果実績に対してのこれまでの主な取り組み(事務事業)の総括		3. 施策の課題認識と改革改善の方向	
<p>①文化活動補助事業において、文化・社会教育の振興を図るため、公募により、活動団体に対して補助金(500千円)を交付した。金額は少額であるが、生涯学習の推進、文化活動の促進に大いに寄与した。</p> <p>②合併後、旧町村間での取組について情報交換する機会がもたれるようになったことにより、町全体として、生涯学習事業の推進は活性化・向上してきている。特に「講座を受けた後に自主運営できる団体が増えてきた」などの成果が見られた反面、「各種教室の数を増やすこと、活動内容の充実を図ること」などが課題として残っている。</p> <p>③町内文化団体で組織する文化協会へ文化振興の推進に寄与する事業に対し補助金を交付したことで、文化教養講座の実施や文化祭の開催が行われ、文化水準の向上、生涯学習への意欲の向上へ繋がった。</p> <p>④社会教育委員連絡協議会において、社会教育に関する諸計画の立案、会議の開催、研修会へ参加したことで、社会教育委員としての資質の向上ができた。</p> <p>⑤水上中部コミュニティセンター管理は、大穴多目的広場も含み、施設の老朽化と利用者の減少に伴い管理内容の見直しを行い経費削減を図った。</p>		<p>①中央公民館について、エレベーターを設置するなど、一般利用者が手軽に利用できる施設の整備、車イス利用者が利用可能な整備等を行う必要がある。</p> <p>②カルチャーセンターは生涯学習の拠点施設と位置づけしており、生涯学習の住民サービスを向上させるために貸出事業だけでなく、自主事業を考える必要がある。カルチャーセンターの稼働率を上げるために利用金額が低く設定している状況であるが、町外者の使用料をあげることも考えられる。平成9年に建設されているため、老朽化が進み施設改修に伴う一定の修繕費の確保が必要である。</p> <p>③利根沼田地域の福祉の増進と文化の発展に寄与するため利根沼田広域市町村圏振興整備組合で設置した文化会館の維持管理に要する費用として、文化会館負担金(23,619千円)を支出したが、町民利用に寄与しているかどうかの検証が求められている。</p> <p>④利用形態として、子ども連れの利用者が多いことを考慮すると、安全安心に遊べる場所のキッズスペースを整備することも考えられる。車社会であるため、3地区に点在している図書室を1箇所に集中して図書館とし、専門書を含め蔵書数を増やすことも考えられる。利用者にアンケートをすることで、利用者の意向調査を実施する必要がある。利用者数を増やすため、蔵書数を増やし、蔵書管理(データベース化)が課題である。</p> <p>⑤全ての町民を会員とするなどすれば文化活動は進むと思われる。また、防災・災害対応、子育てサポート、近隣独居老人への対応やコミュニティ形成のため、婦人会の会員(平成22年度264人)を増加させたい。現代社会を考えた場合、婦人会という組織について議論を深める必要が生じている。</p>	